

熊本大学 教育学部附属学校国際クラス開設について Kumamoto University

熊本大学教育学部附属学校では、令和8年度（2026年）から国際クラスを設置し、英語による「イマージョン教育」を行います。

国際クラスでは、日本の学習指導要領に沿って、国語や道徳などの一部教科を除く全ての教科を英語で授業を行う、いわゆる英語による「イマージョン教育※」を行う予定です。



この国際クラスで実施予定の英語イマージョン教育では、英語能力の習得と教科等の学びの充実を同時に目指します。日本人及び外国人の児童生徒からなる学級編制を想定しており、日常の中で英語を使う場面が自然と生まれることになります。

また、日本人とネイティブの外国人教師が二人体制で授業を行い、必要に応じて日本語も併用し、身に付けさせたい資質・能力の育成を目指し、きめ細やかな指導を行います。

※ 熊本大学附属学校国際クラスでは、「イマージョン教育」を、「習得させたい言語を学習の道具として教科等を学ぶことで、母語（日本語または英語）と学力の育成を図るとともに、習得させたい言語の能力を身に付けさせようとする教育」と考えています。

目指す姿



■ グローバル人材の育成

英語でのコミュニケーション能力を身に付け、主体的に豊かな人生を切り拓く、持続可能な社会の担い手として、自信をもって世界中の誰とでも協働・協力しながら新たな価値を創造したり課題解決に取り組んだりできる人材の育成を目指します。



■ 地域社会への貢献

ますますグローバル化が進展する地元熊本への教育の充実に貢献するとともに、公立小中学校における英語イマージョン教育のモデルの可能性を探り、先導的な役割を果たします。



本国際クラスに関する情報については、今後準備ができ次第、少しずつホームページで公開します。

熊本大学や附属小学校のホームページに関連ページへのリンクを掲載しますので必要に応じてご覧ください。



国際クラス開設に向けてのロードマップ(案)

※ここに掲載している情報は全て、現段階での計画案で、今後変更の可能性があります。

令和 6 年度

■児童の受入れ

- 小学校第1学年(1クラス)に2名程度受入れ
- 外国籍、英語でコミュニケーションがとれること等が条件
- 日本語での通常の教育を行う(英語による支援あり)

◆令和7年度受入れの選考審査を12月に実施予定

■国際棟工事開始(設計・撤去・建築等)



今年度



令和 7 年度

■児童の受入れ

- 小学校第1学年(1クラス)に5名程度受入れ
- 外国籍、英語でコミュニケーションがとれること等が条件(予定)
- 技能教科(体育等)を中心に英語イマージョン教育を行う

◆令和8年度受入れの選考審査を12月に実施予定

■国際棟校舎完成(令和8年1月予定)



令和 8 年度

■児童の受入れ

- 小学校に国際クラス(各学年1クラス)を開設
- 日本人及び外国人の児童からなる学級編制(予定)
- 国語や道徳などの一部を除く全教科等で英語イマージョン教育を行う

◆令和9年度受入れの選考審査を12月に実施予定



令和 9 年度 (以降)

■生徒の受入れ

- 小学校全学年に加え、中学校に年次進行で国際クラス(1クラス)を開設

★中学校は年次進行で受入れ拡大★



ニーズ調査へのご協力をお願いいたします。

⇒⇒⇒ <https://forms.office.com/r/OVC2WrN5mJ>

※附属小学校(第1~4学年)・幼稚園の保護者の方には、別途ご案内いたします。



【担当】

熊本大学国際クラス設置準備室

〒860-0081 熊本市中央区京町本丁 5-12

電話 096-356-2492 (附属小学校)

E-mail kyo-kokusai@jimmu.kumamoto-u.ac.jp

U R L <https://www.educ.kumamoto-u.ac.jp/kokusai>

